

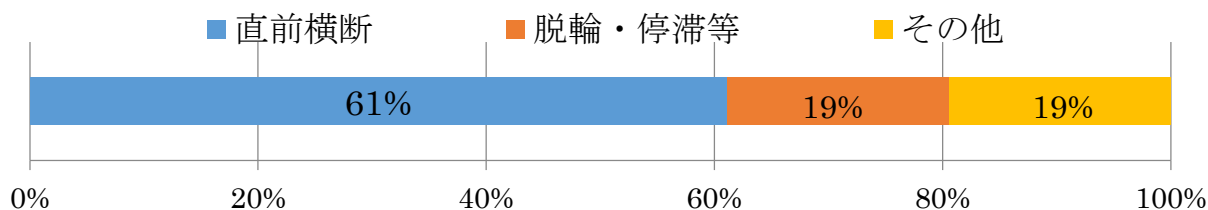
近畿運輸局では、11月1日から10日まで踏切事故撲滅を目指し 踏切事故防止キャンペーン

を展開、啓発活動を実施しています。

テーマは「**カンカンカン 鳴って渡るの アカンアカン**」

踏切事故は、毎年多数発生しており、鉄道運転事故のうち約3割を占めております。その多くが自動車、自転車、歩行者の直前横断、踏切道内での脱輪や、無理に踏切道内に入し脱出できなくなる停滞、踏切道手前に停車した車両の一部が踏切道内に飛び出すなどし、列車に接触する限界支障など、無謀横断や運転操作ミスによる、踏切道通行者側の原因によるものです。

近畿運輸局管内の踏切事故は、令和5年度中に36件発生し、これらの事故により23名の方が死傷されています。



令和5年度に近畿運輸局管内で発生した踏切事故の発生原因内訳

踏切道を通行する自動車のドライバー及び歩行者を対象に、交通ルールの遵守、安全意識を高めることを目的とした「踏切事故防止キャンペーン」を近畿地区の行政機関、警察、鉄道事業者及び自動車関係団体等が協力し実施します。



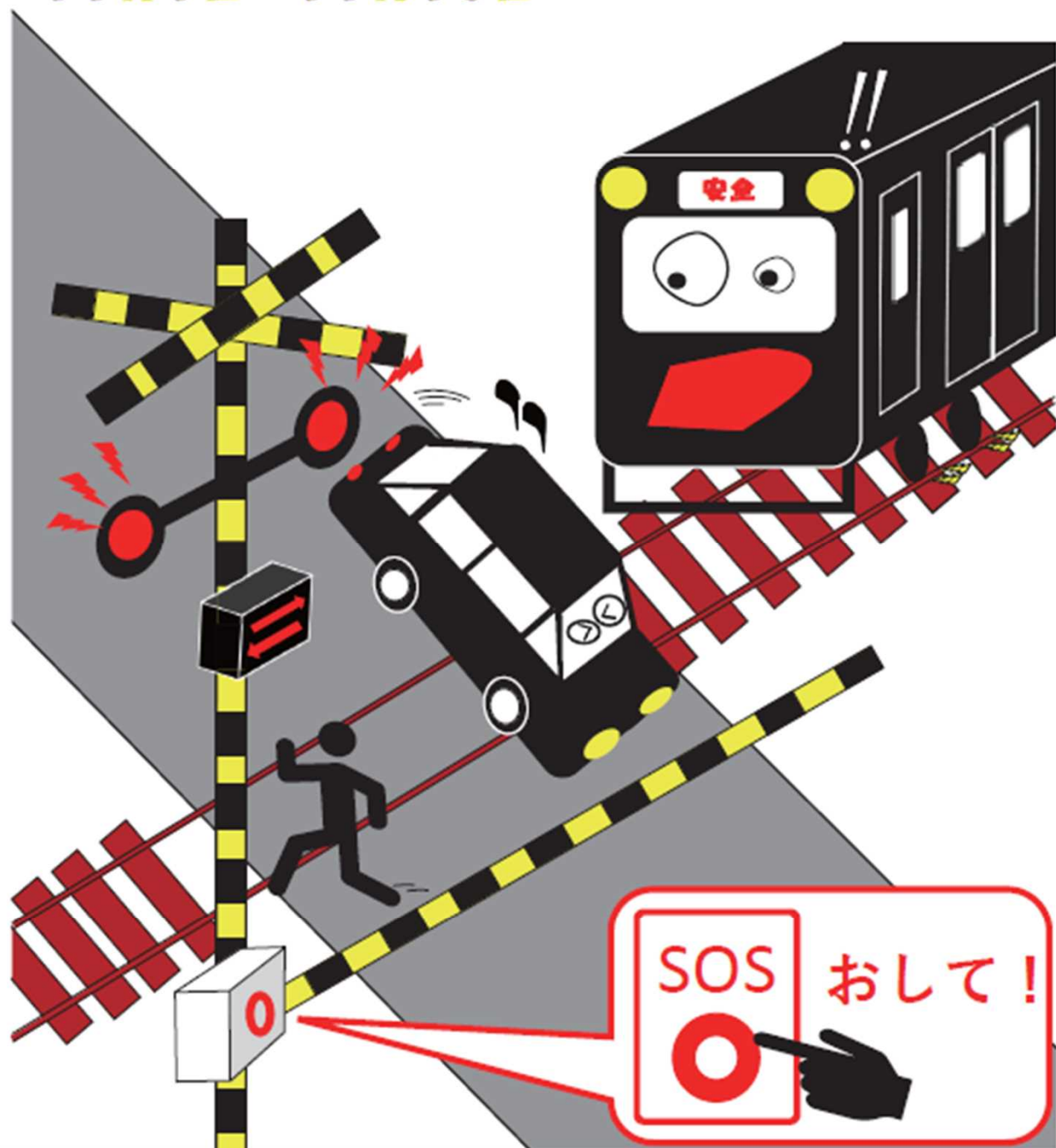
踏切道通行者への啓発活動



踏切事故防止キャンペーン
マスコットキャラクター
(愛称：ストッピー)

踏切事故防止キャンペーン

11月1日～11月10日



カンカンカン 鳴って渡るの アカンアカン

〔構成〕西日本旅客鉄道株式会社 松波 幸貴

〔画〕近畿日本鉄道株式会社 水本 健太

近畿運輸局／近畿地方整備局／近畿管区警察局／滋賀県／京都府／大阪府／兵庫県／奈良県／和歌山県／

関西鉄道協会／西日本旅客鉄道株式会社／日本貨物鉄道株式会社／軽自動車検査協会／独立行政法人自動車事故対策機構／

近畿バス団体協議会／一般社団法人近畿トラック協会／近畿ハイヤータクシー協議会／一般社団法人大阪府自家用自動車連合協会／

一般社団法人日本自動車連盟関西本部／軽自動車近畿ブロック協議会／一般社団法人日本二輪車普及安全協会近畿ブロック／

自販連近畿ブロック協議会／一般財団法人日本自動車査定協会近畿ブロック